



栄小学校だより

令和6年3月15日（金） No.47

○人権学習と奉仕作業（6年）

3月13日（水）の2限目に6年生が鈴鹿市人権教育センターの原先生による「小学校人権教育まとめ」の授業を受けました。「未来へ ～バトンを受けつぐのは君～」というテーマでお話をいただきました。最後に原先生は、6年生が1年生の時の校長であった関係から1年生の時の思い出をお話してくださいました。



3月8日（金）に毎年恒例の卒業前に行う「奉仕作業」をしてくださいました。作業内容は、午前には校舎の窓ふき・運動場整備・花壇修復、午後には特別教室ワックスがけ等を行ってくださいました。

「さすが6年生！」と言える、素晴らしい行動で、参加してくれたみんなが、一生懸命作業をしてくださいました。ありがとう。



○読み聞かせ（5年）

3月14日（木）の朝の会で5年生が、読み聞かせボランティアさんによる読み聞かせをしていただきました。

5年生のみんなは、集中して絵本を見ながら、読み手のボランティアさんの問いかけに素早い反応で答えたりしてとても楽しい時間を過ごしました。

ありがとうございました。



○あられ作り（3年）

3月14日（木）の午前に3年生が外で「あられ作り」を体験しました。「七輪」で炭に火を入れ、あられを煎りました。マッチを使う経験や炭に火を入れる経験がありませんので、なかなか火がつかず苦労をしていましたが、ボランティアさんの援助等もあり無事に作業を終えることができました。作ったあられは、みんなでおいしくいただきました。



○まちたんけん（2年）

3月14日(木)の2限目・3限目に2年生が「まちたんけん」として、磯山地区を探検しました。冬から春になるこの季節、探検中に道端には、春の初めの「つくし」も顔を出していました。子どもたちは歩く中でたくさんの情報を得ていました。温かい日差しでお天気にも恵まれた良い一日でした。



○避難訓練

3月11日(月)の5限目に全校児童で「避難訓練」行いました。東日本大震災から13年、栄小学校児童は、当時まだ生まれてはいませんでした。ただ、今年元日にあった能登半島地震を経験して、災害に対する意識は高くなっていると感じています。

訓練では、一次避難で各教室で机の下にもぐる練習、二次避難で体育館に集合避難、三次避難として今年度は「垂直避難」で校舎4階へ集合しました。

(隔年で、天栄中への避難と垂直避難をしています)

地震等の自然災害は、いつ起こるかわかりません。各ご家庭においても「もしもの時」の対応をお話しください。よろしくお願いします。



一次避難の様子



二次避難の様子



三次避難の様子

○多読賞 表彰が始まりました

栄小学校では、子どもたちが読書をすることを推奨しています。図書館でたくさんの本を借りて読書ができた子どもを「多読賞」として、表彰しています。今年度も年度末を迎え、各学年別で校長室にて表彰を行っています。

たくさん本を読むことは、子どもたちの確かな学力や豊かな心の育成と密接な関係があると調査結果が出ています。文字に触れ、思考することはとても大切なことです。各ご家庭でも読書活動推進にご協力ください。

※学年が上がって成長するにつれて、読む本の内容の向上(質の向上)も必要となってきます。



1年生・6年生の表彰者